様式第3号(第2条関係)

|  |  |
| --- | --- |
| 酒田市はまなし学園利用不承諾書  年　　月　　日  　　　　　　　　　　様  酒田市長  申込みのありました酒田市はまなし学園で実施するサービスの利用については、審査の結果、承諾できませんので通知します。 | |
| 児童氏名及び生年月日 | 年　　月　　日生 |
| 利用希望期間 | 年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで |
| 不承諾の理由 |  |
| 備考 | １　この処分について不服がある場合は、この処分があったことを知った日の翌日から起算して３か月以内に、酒田市長に対して審査請求をすることができます。  ２　この処分については、上記１の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して６か月以内に、酒田市を被告として（訴訟において酒田市を代表する者は酒田市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記１の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して６か月以内に提起することができます。  ３　ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して１年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。 |